



平成30年度全国高等学校総合体育大会

2018 彩る感動 東海総体

翔べ誰よりも高く東海の空へ 2018.7.26-8.20

平成30年度全国高等学校総合体育大会
三重県高校生活動第3回地区推進委員会

北地区：平成29年5月29日（月）

南地区：平成29年5月30日（火）

中地区：平成29年6月 2日（金）

15：00～17：00

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 報告事項
 - (1) 300日前イベントについて
 - (2) 手作り記念品の製作について
- 4 意見交換
 - (1) 学校推進委員会活動状況について
 - (2) インターハイ啓発ポスターの掲示について
 - (3) 地区推進委員会活動計画について
- 5 その他
 - (1) 次回の会議日程について
- 6 閉会

三重県高校生活動北地区推進委員会委員名簿（三重県高等学校体育連盟）

学 校 名	北地区常任理事
四日市四郷高等学校	川瀬 大樹

三重県高校生活動北地区推進委員会委員名簿（学校推進委員会代表）

	学 校 名	学 校 推 進 委 員 会 顧 問	学 校 推 進 委 員 会 委 員 長	備 考
1	桑名高等学校	木谷 千賀	西山 莉子	
2	桑名西高等学校	向井 俊哉	佐野 晴子	副委員長
		齋藤 智樹		
3	桑名北高等学校	井手口 拓示	市川 未来	
4	桑名工業高等学校	長谷川 将規	氏家 隼輝	
5	いなべ総合学園高等学校	小林 徹哉	中村 結	
6	四日市高等学校	矢田 真也	堀田 ちひろ	
7	四日市南高等学校	赤塚 伸二	田村 龍渡	
8	四日市西高等学校	並木 智香	茶井 優里	
9	朝明高等学校	森本 杏奈	岡林 夏生	
10	四日市四郷高等学校	川瀬 大樹	大永 琉生	副委員長
11	四日市農芸高等学校	重松 摩耶	森島 さくら	
12	四日市工業高等学校	後藤 剛	曾根 誠太郎	委員長
13	四日市商業高等学校	武島 拓也	伊藤 なつこ	
14	四日市中央工業高等学校	大原 一浩	川合 渉	
15	菰野高等学校	横田 美千子	井花 奈月	
16	川越高等学校	中川 成人	大戸井 来瞳	
17	津田学園高等学校	吉田 明	岡本 智	
18	暁高等学校	松本 優作	伊藤 彩乃	
19	四日市メリノール学院高等学校	正代 令子	内田 理李郁	
20	海星高等学校	廣田 繁之	立松 希一	

三重県高校生活動中地区推進委員会委員名簿（三重県高等学校体育連盟）

学 校 名	中 地 区 常 任 理 事
津高等学校	櫻井 大輔

三重県高校生活動中地区推進委員会委員名簿（学校推進委員会代表）

	学 校 名	学 校 推 進 委 員 会 顧 問	学 校 推 進 委 員 会 委 員 長	備 考
1	神戸高等学校	久保 幸弘	楠見 涼	
2	白子高等学校	池田 博章	長谷川 由依	
3	飯野高等学校	中谷 瑞希	山口 紗良	
4	石薬師高等学校	川口 朗	奥田 万利那	
5	稲生高等学校	山川 達也	野村 紀之	
6	亀山高等学校	中川 美沙世	伴 日南	
7	津高等学校	櫻井 大輔	松林 由起	委員長
8	津西高等学校	野村 克幸	中林 愛結	
9	津東高等学校	中井 健博	村田 優真	
10	津工業高等学校	水井 りつ子	澤 輝龍	
11	津商業高等学校	井波 裕美	鈴木 美奈実	
12	久居農林高等学校	山中 純子	田中 龍之介	
13	久居高等学校	百武 秀樹	伊藤 彩花	
14	白山高等学校	上高原 博	神野 真志	
15	上野高等学校	奥井 達司	山崎 伶真	
16	伊賀白鳳高等学校	中井 裕大	小柳 なつみ	副委員長
17	名張高等学校	辻村 健彦	松浦 大治	副委員長
18	あけぼの学園高等学校	服部 隆虎	川口 真寿	
19	名張桔梗丘高等学校	栢 桃子	杉本 早紀	
20	名張西高等学校・名張青峰高等学校	八百田 崇子	中里 優香	
21	鈴鹿高等学校	神谷 直	王 智冉	
22	高田高等学校	細川 恭実子	田矢 誠喬	
23	セントヨゼフ女子学園高等学校	高橋 一輝	西井 麗菜	
24	愛農学園農業高等学校	堀内 亨祐	井熊 優喜	
25	桜丘高等学校	井岡 智也	峰 惇也	
26	青山高等学校	稲田 麻里	根本 まゆ	

三重県高校生活動南地区推進委員会委員名簿（三重県高等学校体育連盟）

学 校 名	南地区常任理事
木本高等学校	森本 安喜

三重県高校生活動南地区推進委員会委員名簿（学校推進委員会代表）

	学 校 名	学 校 推 進 委 員 会 顧 問	学 校 推 進 委 員 会 委 員 長	備 考
1	松阪高等学校	岡田 浩一	喜田 夏美	
2	松阪工業高等学校	宮下 由利江	加納 龍弥	
3	松阪商業高等学校	高橋 春生	沖 果歩	
4	飯南高等学校	五十子 幸成	中谷 綺音	
5	相可高等学校	森 和久	東 空	
6	昴学園高等学校	岡橋 卓朗	田中 未紗輝	
7	宇治山田高等学校	貞森 昭彦	服部 稜	
8	伊勢高等学校	角屋 貴久	石野 彩美	
9	伊勢工業高等学校	上東 亮介	牛場 拓海	
10	宇治山田商業高等学校	福井 正浩	青木 慎	
11	明野高等学校	竹村 保範	松本 英里沙	委員長
12	鳥羽高等学校	大藪 晴奈	村山 桃香	
13	志摩高等学校	滝田 真	大田 綾伽	
14	水産高等学校	赤田 仁典	濱口 恵衣	
15	南伊勢高等学校（南勢校舎）	宮崎 昭	濱口 友希	
16	南伊勢高等学校（度会校舎）	中村 貴俊	中嶋 太一	
17	尾鷲高等学校	垣内 元宏	杉山 友治	
18	木本高等学校	中矢 梨葵	大寺 富和	副委員長
19	紀南高等学校	中道 貴之	上中 亮	
20	三重高等学校	松井 一夫	鈴木 楓加	
21	皇學館高等学校	平野 昌也	瀬田 京子	副委員長
22	伊勢学園高等学校	磯田 泰輔	浅沼 実咲	

平成30年度全国高等学校総合体育大会300日前イベント（案）

1 目的

平成30年度全国高等学校総合体育大会の開催について、三重県を中心に東海ブロックで開催されるインターハイのPRと高校生が積極的に大会の成功に向けて取り組む姿を広く県民へアピールすることで、大会開催へ向けての機運の醸成を図ります。

2 開催方法

県内で広くPRできるように、北・中・南の各地区で1回ずつ計3回実施

3 開催日

平成29年10月1日（日）北地区 イオンモール東員 カブキコート他

平成29年10月8日（日）南地区 イオンタウン伊勢ララパーク はあと広場他

平成29年11月4日（土）中地区 イオンモール鈴鹿 中央コート（式典会場）他

4 式典会場（イオンモール鈴鹿）における主な内容

（1）カウントダウンボード除幕式

（2）友情の花の種伝達

南東北ブロックの生徒から、東海ブロック生徒への友情の花の種伝達式

（3）高校生によるアトラクション

・合唱やハンドベルによる演奏、バトントワーリング等のパフォーマンス

（4）高校生活動の取組紹介

（5）ゲストトーク（有名アスリート選手を中心に調整中）

（6）競技の紹介、体験

5 式典会場（イオンモール鈴鹿）出演者

（1）三重県高校生活動推進委員会生徒委員

（2）東海ブロック3県代表生徒

（3）南東北ブロック3県代表生徒

（4）アトラクション出演生徒

（5）ゲスト

平成30年度全国高等学校総合体育大会

300日前イベントプログラム(案) 平成29年11月4日(土) イオンモール鈴鹿

プログラム		出演者	
セレモニー (中央コート)	130分	司会3名(アナウンサー1名) (県推進委員会委員2名)	
【13:30～】	オープニング(新体操、ダンス)	4'00 ○○高校ダンス部 ○○高校新体操部	
	開会宣言	1'00 ○○高校 ○○ ○○	
	三重県実行委員会会長挨拶	5'00 鈴木知事	
	三重県高校生活動委員長挨拶	5'00 桑名高校 西山 莉子	
	カウントダウンボード除幕式	5'00 鈴木知事、廣田教育長他	
	友情の花の種伝達式	南東北3県・東海4県代表生徒(各1名)	
	・南東北ブロック高校生から挨拶	3'00 山形県○○高校 ○○ ○○	
	・南東北ブロックから東海ブロックへ友情の花の種伝達	1'00	
	・東海ブロックから南東北ブロックへ記念品贈呈	3'00	
	・東海ブロック高校生からお礼の挨拶(県推進委員会副委員長)	3'00 ○○高校 ○○ ○○	
	【14:00～】	アトラクション(バトントワーリング)	5'00 ○○高校 バトン部
		高校生活動紹介(愛知県)	5'00 愛知県○○高校 ○○ ○○
		高校生活動紹介(静岡県)	5'00 静岡県○○高校 ○○ ○○
高校生活動紹介(岐阜県)		5'00 岐阜県○○高校 ○○ ○○	
アトラクション(合唱)		5'00 ○○高校 合唱部	
高校生活動紹介(三重県)		10'00 三重県○○高校 ○○ ○○	
草花装飾発表、来場者に種を配布		5'00 ○○高校	
アトラクション(ハンドベル)		5'00 ○○高校 ハンドベル部	
【14:45～】	ゲストトーク ※ゲストはIH出場経験のある(元)アスリートで調整	25'00 ○○さん(ゲスト) H29インターハイ出場選手	
	・ゲストトーク終了後、ゲストは現役時代に活躍した競技種目の体験に参加		
【15:10～】	競技の紹介、体験	25'00 H29インターハイ出場選手	
	・三重県で開催される14競技の中から、3競技程度を選んで体験コーナーを設ける。 体験コーナー参加者には特別支援学校の製作品をプレゼント。 ex)柔道(レスリングとのルールの違い、投げ技の体験) ウエイトリフティング(重量の軽いバーベルを体験後、競技の半分程度の重量のバーベルを体験) ⇒体験後重さ当てクイズ バレーボール(男子用・女子用それぞれ、実際のネットの高さに手が届くか) バレーボール、ハンドボール、水球、サッカー、ソフトテニスのボールの重さ当てクイズ		
【15:35～】	○○さん(ゲスト)、インターハイ選手を囲んでの集合写真(吹き抜けからの撮影)	5'00 ○○さん(ゲスト)、H29インターハイ出場選手	
【15:40】	閉会宣言	1'00 ○○高校 ○○ ○○	
※ウイニンくんのぬりえ、メッセージプレートを配布→北コートのぬりえコーナーへ誘導			

その他 (北コート)	<ul style="list-style-type: none"> ・メッセージフラッグ(北→南→中へのリレー) ・ゆるキャラ写真撮影(開催8市町・ウイニンくん)、開催市町の紹介 ・競技ルールのパネル、競技道具の展示 ・高校生活動取組展示 ・手づくり記念品の展示 ・草花試験栽培等のパネル展示 ・ウイニンくんのぬりえコーナー、参加者には特別支援学校の製作品をプレゼント ・三重県で開催される競技の顔出しパネル ・ポカリスエットの無料配布
---------------	--

平成30年度全国高等学校総合体育大会

300日前イベントプログラム(案) 平成29年10月1日(日) イオンモール東員

プログラム	出演者
イベント (カブキコート)	68分
【13:30～】	
オープニング(合唱)	10'00 ○○高校 合唱部
地区推進委員会委員長挨拶	3'00 四日市工業高校 曾根 誠太朗
カウントダウンボード除幕式	5'00 地区推進委員会委員長・副委員長
アトラクション(ギター・マンドリン)	5'00 ○○高校 ギター・マンドリン部
競技の実演、紹介、体験	20'00 H29インターハイ出場選手
・三重県で開催される14競技の中から、実演、紹介、体験コーナーを設ける。 体験コーナー参加者には特別支援学校の製作品をプレゼント。	
ex) 登山体験(15キロを背負って階段を上下) ⇒体験後、重さ当てクイズ	○○高校 ○○ ○○
バレーボール、ハンドボール、水球、サッカー、ソフトテニスのボールの重さ当てクイズ	10'00
アトラクション(ダンス)	5'00 ○○高校 ダンス部
ゆるキャラ写真撮影(開催8市町・ウイニンくん)、開催市町の紹介	10'00
メッセージフラッグ(北→南→中へのリレー)、高校生活動取組展示、三重県で開催される競技の顔出しパネル	
(ガーデンプレス)	<ul style="list-style-type: none"> ・テニスストラックアウト ・サッカーストラックアウト ・競技ルールのパネル、競技道具の展示 ・手作り記念品の展示 ・来場者に草花装飾の種を配布 ・ポカリスエットの無料配布

平成30年度全国高等学校総合体育大会

300日前イベントプログラム(案) 平成29年10月8日(日) イオンタウン伊勢ララパーク

プログラム		出演者	
イベント (2Fジョーシン前)	78分		
【13:30～】	アトラクション(ダンス)	5'00	〇〇高校 ダンス部
	地区推進委員会委員長挨拶	3'00	明野高校 松本 英里沙
	カウントダウンボード除幕式	5'00	地区推進委員会委員長・副委員長
	アトラクション(合唱)	12'00	〇〇高校 合唱部
	競技の実演、紹介、体験 ・三重県で開催される14競技の中から、2競技程度の実演、紹介、体験コーナーを設け2競技違いを説明。 体験コーナー参加者には特別支援学校の製作品をプレゼント。	25'00	H29インターハイ出場選手他
	ex) 剣道		〇〇高校 剣道部
	ex) なぎなた		〇〇高校 なぎなた部
	バレーボール、ハンドボール、水球、サッカー、ソフトテニスのボールの重さ当てクイズ	10'00	
	アトラクション(吹奏楽)	8'00	〇〇高校 吹奏楽部 (仮)
	ゆるキャラ写真撮影(開催8市町・ウイニンくん)、開催市町の紹介	10'00	
※ウイニンくんのぬりえ、メッセージプレートを配布→はあと広場のぬりえコーナーへ誘導			
(はあと広場)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 競技ルールのパネル、競技道具の展示 ・ 手作り記念品の展示 ・ 高校生活動取組展示 ・ 来場者に草花装飾の種を配布 ・ 三重県で開催される競技の顔出しパネル ・ ウイニンくんのぬりえコーナー、参加者には特別支援学校の製作品をプレゼント ・ メッセージフラッグ(北→南→中へのリレー) ・ ポカリスエットの無料配布 <p>【競技の紹介・体験】 H29インターハイ出場選手が参加 参加者はスタンプラリーを行い、終わった後、ゆるキャラと写真撮影</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 陸上競技(三段跳) ・ サッカー(リフティング) ・ バレーボール(男子用・女子用それぞれ、実際のネットの高さに手が届くか) 		

手作り記念品「伊賀くみひもを使ったミサンガ」の製作について

1 経緯等

三重県における手作り記念品について、地区推進委員会、県推進委員会での意見交換等を踏まえて、平成29年3月21日の第3回県推進委員会において「伊賀くみひもを使ったミサンガ」を製作することが決まりました。

【手作り記念品の特徴】

三重県の伝統的工芸品である「伊賀くみひも」を使用することで、三重の魅力を来県された選手・監督等に知っていただく絶好の機会となるものと考えられます。

組紐の製造は業者が行い、高校生において、組紐をミサンガの形に結びます。結び目には、表が「口」、裏は「十」になる「叶（かのう）結び」と呼ばれる特別な結び目を取り入れます。一般的にミサンガは切れることで願いが叶うものとされていますが、このミサンガは切れないけれども願いが「叶う」ミサンガであるとの思いが込められた、三重ならではの特別な記念品となることが期待されます。

2 製作個数(想定)

①競技種目別参加者分 18,400個

※H28中国総体競技種目別参加者数(実績):18,388人

②追加競技分・公開競技・記念大会分
600個

※追加競技(H29~):陸上女子ハンマー、三段跳び、棒高跳
女子レスリング

公開競技:水球(女子)

記念大会:ソフトボール(女子)

③予備分 500個 ※①の3%程度

合計(①+②+③) 19,500個

3 各学校における分担

高校生活動学校推進委員会設置68校の生徒数により製作個数を按分。
按分による各校の分担数は別紙のとおり(一の位四捨五入)。

4 製作スケジュール(予定)

~H29.12 製作のための素材準備等完了

H30.1~5 各学校で製作 ※

H30.6~7 確認・集荷・会場配送

※各学校でどのような主体で製作するかや製作時期等について、学校に一任します。

5 製作時間(想定)

- 製作方法学習 約15分程度
製作動画視聴、生徒実演、マニュアル閲覧等
- 1個あたり製作時間 約15分程度と想定 ※
【内訳】ミサンガの製作 約10分
(組紐に結び目等を作りミサンガに仕上げる)
手書きメッセージの記載 約4分
袋詰め 約1分

※最初の1個を製作する時間が約15分。以後、製作に習熟し時間短縮が見込まれます。

【(参考) 伊賀くみひもとは ※三重県HPから引用】

伊賀くみひもは、絹糸を主に金銀糸などを組糸に使い、角台・丸台・高台などの伝統的な組台を用いて繊細な美しさをもつ紐に編み上げたもので、「帯締」などとして和装には欠かせない工芸品です。

その起源は奈良時代以前にさかのぼるといわれ、当初は経巻や仏具・神具の紐として用いられました。伊賀地域の気候は養蚕に適していたこと、また文化の中心である京都に近いことなどもあり、明治時代中期から本格的に産業として発展しました。特に高台による手組み紐が有名で、全国生産の大半を占めています。

1976年(昭和51年)12月15日から経済産業大臣指定の伝統的工芸品に指定されています。



伊賀くみひもイメージ



伊賀くみひもを使ったミサンガ 試作品

(別紙)各学校製作分担

学校(公立)	分担数
桑名	450
桑名西	400
桑名北	290
桑名工業	200
いなべ総合学園	390
川越	390
四日市	450
四日市南	390
四日市西	380
朝明	290
四日市四郷	290
四日市農芸	290
四日市工業	390
四日市中央工業	290
四日市商業	350
菰野	190
神戸	390
白子	320
石薬師	220
稲生	290
飯野	200
亀山	330
津	450
津西	430
津東	390
津工業	290
津商業	350
久居	290
久居農林	290
白山	130
松阪	400
松阪工業	290
松阪商業	240
飯南	100
相可	290
昴学園	90
宇治山田	290
伊勢	400
伊勢工業	240
宇治山田商業	240
明野	240
南伊勢(南勢校舎)	20
南伊勢(度会校舎)	80
鳥羽	90
志摩	130
水産	90
上野	360
あけぼの学園	100
伊賀白鳳	340
名張桔梗丘	70
名張	270
名張西・青峰	320
尾鷲	260
木本	240
紀南	130
55	15,120

学校(私立)	分担数
学法津田学園	310
暁	550
メリノール窓子学院	90
海星	270
鈴鹿	550
高田	750
セントヨゼフ窓子学園	100
三重	700
皇學館	460
伊勢学園	310
桜丘	110
青山	160
愛農学園農業	20
13	4,380

合計	
学校数	割当
68	19,500

【分担数の計算法】

$19,500 \text{個} \times \text{各校生徒数(H29)} \div \text{全校生徒数(H29)}$


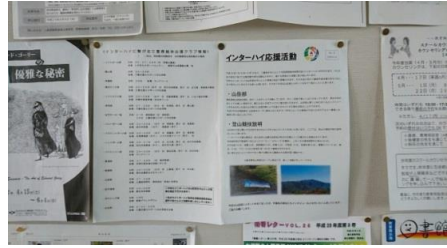







※1の位四捨五入

※各校生徒数(H29)は

- ①H29入学者数
- ②H28. 5. 1調査時の1学年、2学年生徒数の合計数により算出

高校生活動推進委員会活動状況

【学校推進委員会】

No.	学校名	日時	分類	参加者		活動内容	写真等
				生徒	教員		
1	桑名	H28. 12. 20	広報活動	18	5	・ 17時～18時までの1時間、桑名駅前ロータリー付近でPR活動を実施（チラシとウェットティッシュの配布）。 ・ 桑名駅前で行うため、近隣の高校にも呼びかけてはどうかと考え、北地区の代表高校（桑名、桑西、四郷、海星）にも呼びかけた。	
		H29. 5. 18	広報活動			・ インターハイに向けて頑張っているクラブの紹介のプリントを不定期で発行することにした。 各クラスにカラー刷りで1枚掲示。 ・ 第1号は三重県総体前ということもあり、県総体に出場するクラブの対戦相手や試合日程をまとめたものと、山岳部の紹介（登山競技についての紹介など）のプリントとした。 ・ 今後は、新聞部から東海総体に向けて出場する選手の応援新聞を作成する予定。	
4	桑名工業	H28. 10. 28	広報活動	4	1	文化祭で広報活動を実施。 ・ オープニングの最後に全校生徒の前でパワーポイントを使い2018年インターハイ開催のPR ・ 文化祭2日目に推進委員によるビラ、ウェットティッシュ配り	 
6	川越	H28. 10. 14	広報活動	1	1	推進委員長自ら昼休みに放送で全校生徒にインターハイの告知を実施。	
		H28. 11. 2	広報活動	940	40	壮行会後に、平成30年度全国高等学校総合体育大会の川越高校推進委員長の西本梨乃と推進委員の川本陽菜と推進委員の水谷元紀の三人から、広報と協力の依頼を実施。	 
		H28. 11. 2	広報活動	15	7	体育館に横断幕を設置することで、体育館を利用する授業や運動部に広報することで意識を高めた。	
8	四日市南	H29. 1. 10	広報活動	5	0	正門横の校舎の壁に横断幕を設置し（昨年秋より）、登下校時の生徒や来校者に広報することで意識を高めた。 3学期の始業式のあとに時間を設定してもらい、校内推進委員会のメンバー5名から全国大会開催の紹介と協力の依頼を行った。特に、学校から近距離にある四日市市中央緑地公園ではサッカー競技が開催されることも取り上げて関心を持ってもらうことに努めた。	
10	朝明	H29. 3. 24	広報活動	4	1	全校集会にて、パワーポイントを活用して発表をした。今も活躍しているオリンピック選手や、インターハイに出場したことのある先生方も紹介しながらPRしたため、生徒は身近なこととしてとらえ、楽しみながら話を聞いていた。	



















高校生活動推進委員会活動状況

【学校推進委員会】

No.	学校名	日時	分類	参加者		活動内容	写真等
				生徒	教員		
12	四日市農芸	H28. 11. 12	広報活動	2	1	本校文化祭（農芸祭）において、ウェットティッシュ・チラシの配布を通じて広報活動を実施。 武道場で開催された学校説明会で、中学生や保護者が約70名に対し広報活動を実施。	
13	四日市工業	H28. 10. 28	広報活動	6	1	・10月28日に行われた学校祭にて、パンフレット100枚とポケットティッシュ300個を生徒と来校者に配布。推進委員の6名が参加し、生徒が多く集まる食品売り場会場や昇降口にて活動を実施。	
18	神戸	H28. 3. 11	広報活動	6	2	神戸地区にある龍光寺では毎年3月に「寝釈迦祭」が行われている。 龍光寺さんのご厚意により、境内で案内とウェットティッシュを配布して広報活動を行った。	
19	白子	H28. 9. 29	広報活動	2	-	修学旅行先でのホテルで、チラシを見せながら、平成30年度インターハイの詳細を話した。	-
		H28. 10. 27	広報活動	1	-	文化祭で全校生徒や保護者の前で、平成30年度インターハイの開催について説明を実施。	-
20	石薬師	H28. 11. 3	広報活動	3	1	鈴鹿イオンモールに許可を得て、PR活動を実施。 当日はビラとウェットティッシュを配布し、多くの方に2018年に行われる東海総体をPRすることができた。	
21	亀山	H28. 11. 1	広報活動	13	2	文化祭でインターハイに関する展示を実施。 亀山市で行われるWETTRIFITTING 競技のPRのため、WETTRIFITTINGのエースが持ち上げたバーベルの展示を実施。	
25	津西	H28. 9. 15 H28. 9. 17	広報活動	13	1	全国高校総体のPRを本校文化祭の開催式において、行った。当日は校内推進委員と生徒会役員とで協力をして行い、全校生徒に関心を持ってもらうことにつながられた。一般公開日には来場者へのPRとして、受付にてインターハイのチラシとウェットティッシュを配布した。また、校内推進委員はそれぞれの発表の時間の合間を使ってチラシ、ウェットティッシュの配布を行った。	
26	津東	H28. 12. 1	広報活動	400	40	毎年度2回、行っている校内のクラブ一斉清掃の開会行事を、2018年インターハイ三重県大会の横断幕を広げたステージの前で行いました。その席で、2年後にインターハイを三重県で開催すること、今の1年生部員が3年生の時にその時が来ること、学校が立地する津市内では5競技を開催する予定であること等を伝えました。	


高校生活動推進委員会活動状況

【学校推進委員会】

No.	学校名	日時	分類	参加者		活動内容	写真等
				生徒	教員		
35	松阪商業	H29. 2. 9	広報活動	393	50	松阪商業高校でおこなわれた学習成果発表会で、1・2年生を対象にインターハイ応援動画とパワーポイントによる三重インターハイの説明をおこなった。動画はインターハイに向け部活動を盛り上げようという内容でした。	 
36	飯南	H28. 11. 20	広報活動	7	2	連携中学校の飯高中学校と飯南中学校で、全国総体のPRを実施。中学生やその保護者の方、職員の方にも知ってもらうことができ、有意義なものになりました。また本校の文化祭の1日目・2日目に、受付の所にPRブースを設置しました。本校の生徒にも継続して呼びかけ、注目していただきたいと思います。	 
37	相可	H29. 3. 22	広報活動	478	65	終了式前に体育館にて本校推進委員会4名が全校生徒に向けて高校総体のPR活動を行った。その後のLHRにて、PR用パンフレットならびにポケットティッシュを担任より全員に配布して頂いた。	 
40	伊勢	H28. 10. 7	環境美化	100	7	校外の清掃活動を行い、その中で東海総体のPR活動を実施。生徒会、硬式野球部、軟式野球部、陸上部、各クラス美化係と約100名の生徒が参加。生徒会の生徒を中心に、東海総体の応援のぼりを片手に持ちながら活動を行い、バス停付近、幹線道路沿いでは多くの方々にPR活動ができました。	 
41	伊勢工業	H28. 11. 2	広報活動	250	10	・1学年全生徒による自作インターハイPRポスターのモザイクアートの作成。文化祭で披露後、校長室前に展示。 ・文化祭のステージ発表でインターハイのPRを実施。 ・自作インターハイPRポスターを10種類作成。校内各所へ展示。	 
42	宇治山田商業	H28. 11. 19	広報活動	3	1	本校主催のイベント「キッズビジネスタウンinララパーク」にて小学生へ就労体験として、広報活動のブースを作成。30分間の就労体験の中で15分程度プレゼンテーションで総体の説明を行い、その後15分程度ウェットティッシュ、チラシの配布実施。高校生3人が小学生の相手を行い全3回実施。小学生は計7人参加。	 
44	明野	H28. 11. 17	広報活動	全校生徒	全教員	文化祭で伊勢市観光文化会館で行われた舞台発表でプログラムに入れてもらい、PR活動を実施。(クイズも含む) また、全校生徒と先生方にウェットティッシュとビラを配布。	 
45	南伊勢 (度会校舎)	H28. 10. 28	広報活動	7	2	・文化祭の生徒会企画で「宝さがしゲーム」を実施。校舎内に隠された宝(ビー玉)を探し当てて、生徒会室に持ってくると景品(ウェットティッシュ)と交換できるというゲーム。配布時に委員長から三重インターハイの告知を行った。	 
		H29. 2. 1	広報活動	7	1	・度会町教育委員会の主催である度会町ジョギング大会の補助員を依頼された。その場所で同時に、推進委員会の活動として、PR活動を行わせてほしいとお願いした。 大会の補助員の仕事が終わりに、マラソン参加者に炊き出しや試供品などの参加品を配布している横で、推進委員会の机を置き、三重インターハイのチラシとウェットティッシュをセットにして広報した。	 

高校生活動推進委員会活動状況

【学校推進委員会】

No.	学校名	日時	分類	参加者		活動内容	写真等
				生徒	教員		
47	志摩	H28. 10. 1	広報活動	3	1	文化祭来場者に対して、ウェットティッシュを配付し、インターハイのPR活動を実施。	

高校生活動推進委員会活動状況

【学校推進委員会】

No.	学校名	日時	分類	参加者		活動内容	写真等
				生徒	教員		
49	上野	H28. 10. 20	広報活動	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生生徒昇降口において、東海総体開会式650日前に、対象学年となる1学年に朝の挨拶運動とともに、広報活動を実施。 ・昼休みに生徒実行委員長の市橋自ら放送にて啓発を実施。 	
		H28. 12. 12	広報活動	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 本来であれば12月5日が600日前になるのだが、考査期間中であったため次の週明け初日に実施。 上野市駅前で、伊賀鉄道利用客や駅周辺の通行人に広報活動を行った。 	
		H29. 2. 1	広報活動	8	0	<ul style="list-style-type: none"> カウントダウン広報550「上野西小学校前での登校時、挨拶運動」 ・隣接校の伊賀市立上野西小学校に許可を得て、小学生に挨拶運動を実施。 ・実行委員8名で行う。早朝7時40分から小学生の登校時間である8時20分までの40分間余り広報活動として朝のあいさつ活動を行った。 	
		H29. 3. 23	広報活動	6	1	<ul style="list-style-type: none"> カウントダウン広報500「伊賀市のアピタでの広報活動」 ・今回は、一切顧問が間に入ることなく、生徒自身で計画し、アピタの担当者との交渉のうえで実現することができました。 ・また、カウントダウン看板作製のために発砲ボードを購入いただき、日数は随時貼り付けられる、カウントダウンボードを作製して臨みました。 ・上野高校から近いショッピングモールのアピタ店において、500日前の広報活動を一般のお客さんに行いました。 ・実行委員会7名で行う。23日午後放課となり14時から15時まで約1時間余り広報活動を行いました。 	
49	上野	H29. 5. 2	広報活動	7	1	<ul style="list-style-type: none"> カウントダウン広報450「上野高校1年生へのアピール広報活動」 ・今回も、前回活動のアピタでの広報活動の配布用ティッシュとチラシが、ちょうど1年生の人数分が残っていたため計画しました。 ・また、カウントダウン看板も、450日前の広報活動として、1年生にPRしました。 ・実行委員会7名で行いましたが、新入生も一緒に活動して頂けるよう、4月13日のクラブ紹介時にもPRし、今回も「一緒にやりましょう。」と声掛けをしていました。 ・時間は早朝集合し、7時45分から8時30分まで約45分間行いました。 	
50	伊賀白鳳	H29. 2. 12	広報活動	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 名張市総合体育館にて行われた、平成28年度（第31回）伊賀地区選抜インドア大会でPR活動を実施した。内容は、入口にのぼりを建て、観戦者・選手に直接次のことをチラシとポケットティッシュを配り、PRした。①インターハイが平成30年度三重県を中心に5県で実施されること②伊賀ではサッカー競技が、ソフトテニス競技は鈴鹿市で実施されること。 	



高校生活動推進委員会活動状況

【学校推進委員会】

No.	学校名	日時	分類	参加者		活動内容	写真等
				生徒	教員		
51	あけぼの学園	H28. 11. 10	広報活動	230	25	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭での啓発（全校生徒、全教員にチラシ、ウエットティッシュ配付。 ・来校のPTA、地域住民、卒業生にチラシ、ウエットティッシュ配付。 ・文化祭パンフレットに手書きのポスターを挿入（委員長作成） 	
54	名張	H28. 10. 31	広報活動	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学校祭の前日の全校集会で、実行委員 7 人がインターハイのPRを実施。 ・全校生徒にチラシとウエットティッシュを配布。その後、インターハイの概要を紹介した後、中地区副委員長の松浦が挨拶。 ・学校祭の当日に来場してくれた保護者にチラシとウエットティッシュを配布。 	 
		H28. 11. 12	広報活動	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・100周年記念式典において、インターハイの旗のある玄関で来賓のお出迎え。 ・受付で、チラシとウエットティッシュを来場者全員に配布。 ・本校の学校看板の下に今年度のインターハイの出場者を掲げると共に、横断幕を設置して来校者へのインパクトを与えました。 ・横断幕は、その後も本校のクラブハウスの2階に掲げてあります。 	 
		H28. 12. 10	広報活動	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の柔道県大会でのPRを実施。閉会式で、副委員長の松浦くんが、高校総体の説明をした後、「2, 3年生の皆さんは、三重県でインターハイが開かれるときに高校生です。是非、出場できるように頑張ってください」と激励。その後、チラシとウエットティッシュを中学生と保護者、先着250名に配布。 	 
57	紀南	H28. 10. 1	広報活動	7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭2日目（公開日）において昼休み中に模擬店前にて生徒委員7名・教員1名でインターハイのPR活動を実施。インターハイPRのぼりと横断幕を利用した。スタッフジャンパーを着て本校生徒や来場されていた地域住民・保護者の方々に向けてインターハイについてPRと今後 	 
74	海星	H28. 11. 13	広報活動	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・学園祭（一般公開日）の際、入場ゲート受付にてチラシ・ウエットティッシュの配布。 ・横断幕の設置。スイングバナーの設置。 ・体育館にてチラシ・ウエットティッシュの配布とともにインターハイのPRを実施。 	
76	高田	H29. 2. 8	広報活動	8	1	校内宣伝用手書きポスターを校内に貼ると共に、翌日の校内放送で宣伝を行った。	  
79	青山	H28. 12. 1	広報活動	-	-	<ul style="list-style-type: none"> ・学校内にポスターを掲示。 ・保護者あて送付文書にチラシとウエットティッシュを同封してインターハイのPRを実施。 	-
80	愛農学園	H28. 11. 12	広報活動	60	30	<ul style="list-style-type: none"> ・愛農学園で毎年行われている収穫感謝祭（保護者、地域住民、同窓会、総勢約500名）において、ウエットティッシュを配付。 	 

高校生活動推進委員会活動状況

【学校推進委員会】

No.	学校名	日時	分類	参加者		活動内容	写真等
				生徒	教員		
83	伊勢学園	H28. 12. 16	広報活動	760	40	全校朝礼において、学校推進委員3名（浅沼、高藪、中村）が中心になり、インターハイの簡単な説明と実際に経験された先生へのインタビューを行い、生徒たちへインターハイのイメージをしてもらいました。	
		H28. 12. 20	広報活動	3	2	・宇治山田商業の推進委員を中心に、本校生徒含め、他高生徒と一緒に伊勢のショッピングモールにて広報活動を実施。ウェットティッシュ、チラシを配布しました。	

学校推進委員会におけるインターハイ啓発ポスターの掲示等について

～今回の提案に至るまで～

中国総体視察、南東北総体イベント視察に参加した生徒委員から、「街中にポスター等の啓発物が少なく、盛り上がり欠ける。」といった感想がある一方で、三重県では、各学校や各地区の活動計画・企画案で、「ポスターの掲示による啓発活動」がアイデアとして出されています。

そこでアイデアを実現するための提案です！



各学校推進委員会の活動として、学校近隣のお店や施設に生徒委員が訪問し、インターハイ啓発ポスターの掲示を依頼できないか、検討しましょう。合わせて、来店者にインターハイ啓発ティッシュを配布してもらえないか、店舗にお願いしてはどうでしょうか？

具体的な活動方法は??



- ① 「総体 NEWS」や「総合ポスター」等の啓発ポスターを掲示してもらえそうなお店や施設を各学校の校内推進委員会で検討します。
- ② 各学校推進委員会もしくは隣接する学校と協力して、地域のお店に電話して啓発ポスターの掲示を依頼します。
- ③ 掲示の許可をいただいたら、約束した日時にお店や施設に訪問します。
- ④ 掲示してもらおうお店には、写真を撮らせて頂き、県実行委員会のHP等、ネットにお店の紹介を載せてよいか確認します。
- ⑤ 「総体 NEWS」は、vol.5まで発刊する予定なので、その都度、新しいポスターの貼り替え店舗に依頼します。

【参考】インターハイ啓発ポスターの掲示について(生徒委員説明用資料)

①



「総体 NEWS」や「総合ポスター」を
掲示していただけたら、そうなお店や施
設を、校内推進委員会で考える。

②



お店や施設を決めたら、電話をかけ
て、お店に掲示していただけるかど
うかのお願いをする。

電話でのお願いの仕方(例)

1. 最初のあいさつ

「おはようございます(こんにちは)。私は〇〇高等学校の〇年生の〇〇と申します。

平成30年に三重県を中心に開催される高校総体のPR活動に御社にご協力いただきたいと思い、
お電話いたしました。ポスターの掲示をお願いしたいのですがご担当の方はいらっしゃいますか。」

2. お願いの仕方(担当の方に対し)

*最初のあいさつの波線部を説明する。もし掲示が可能であればできれば①②もお願いする。

①写真を撮らせていただき、県実行委員会のホームページ等、ネットにお店の紹介を載せてもよいか。

②平成30年の8月20日まで掲示したいこと、途中で貼り替えをしてもよいか。

3. いつ、誰が、どのように掲示にいくのかの相談。

4. 最後のあいさつ(掲示が不可能であっても)

本日はたいへんお忙しい中、貴重なお時間をさいっていただき、ありがとうございました。

今後ともよろしく申し上げます。失礼いたします。

③



掲示の許可をいただいたら、約束し
た日時にお店や施設にお伺いする。
(郵送を頼まれる場合もあるので
お店の都合を優先してください。)

④



2①で撮影・掲載の許可を得られて
いる場合は、デジカメ等で記録に残
しておく。

*電話をかけるときや、実際にお店や施設に行くときは必ず顧問の先生に相談をしてからにすること。